Ⅰ．神学部で学ぶにあたり（2025年度以降生）

目指すべき人材（物）像

宗教は人類の営みに深く関わり、生きるための知恵と力を生み出してきた。

神学部神学科は、キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教を包括的・多角的・学際的に学修することをとおして、人間・言語・歴史・文化・社会に対する広く深い人間理解と知的洞察力を養い、キリスト教に関連する専門職や、3つの一神教を中心とする宗教に関する専門的知見を備えた人間として、多様な文明の共存に貢献する人材を養成することを目的とする。

具体的には、キリスト教会の牧師、キリスト教主義学校の聖書科教員として、または、一般企業・公的機関、福祉・教育・研究・国際交流などの様々な分野で、宗教に関する知見を活かし、グローバルな視点で活躍できる人材を育成することを目的としている。

ディプロマ・ポリシー

以下の資質・能力を備えた学生に学士（神学）学位を授与します。

（知識・技能）

キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教とその世界に関する諸問題を理解するために、人間・言語・歴史・文化・社会に対する幅広い知識、専門的な語学力、学問的分析のための方法論などの技能を習得している。

（思考力・判断力・表現力）

キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教とその世界に関する諸問題について、習得した知識、語学力、方法論を運用し、調査や文献批評などをとおして、学問的に思考、判断し、その成果を様々な手段で表現できる。

（主体性・多様性・協働性）

キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教とその世界に関する様々な問題を主体的に発見し、他者と協働し多様な価値観を受容しつつ、適切な解決に向けて学問的に探究することができる。

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに掲げた資質・能力を備えるために、以下のカリキュラムを設けます。

神学部は、キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教を広く学問的に学修することをとおして、確かな知識と洞察力を備え、多様な価値観を理解し国際的な視野をもって社会に寄与する人物の育成を目的とする。そのために、必修科目、キリスト教をはじめ、3つの一神教を中心に、諸宗教に関する選択科目1類、外国語に関する選択科目2類、教養科目および他学部等設置科目である選択科目3類より構成されるカリキュラムを設ける。

＊必修科目＊

必修科目「神学入門」では、大学での学修の基本を学び、キリスト教をはじめ、3つの一神教を中心に、諸宗教とその世界を学問的に研究するために必要な基礎的知識や方法論、それらを運用し表現する力等を習得することを到達目標とする。なお、必修科目は、学生の主体的・自立的学修を促すために、必要最小限の2単位に止める。

＊選択科目1類＊

選択科目1類は、大きく7領域（「聖書学」「キリスト教史」「組織神学」「実践神学・キリスト教文化学」「ユダヤ学・古代近東学」「イスラーム学」「宗教学」）に分かれ、それぞれの領域に「基礎科目」「展開科目」「トピック科目」「演習関連科目」（「卒業論文」を含む）を設置し、70単位以上を修得する。

「基礎科目」は1年次から配当され、キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、諸宗教とその世界を理解するために必要な基本的知識と学問的方法論の基礎の習得を到達目標とし、キリスト教関連領域から4単位以上、ユダヤ教関連領域から2単位以上、イスラーム教関連領域から2単位以上を修得する。

「展開科目」は2年次から配当され、「基礎科目」で習得した知識、方法論をもとに、各領域におけるより専門的、発展的な内容を習得し、キリスト教をはじめ、3つの一神教を中心に、諸宗教をめぐる諸問題について多様な視点から理解すること、主体的に思考し、学問的に分析し表現する力を養うことを到達目標とする。

「トピック科目」は1年次から配当され、総論的な「基礎科目」「展開科目」に対して、各領域における様々な各論、同時代の喫緊の課題等、特定の主題に特化して深く掘り下げる多彩な科目を置き、3つの一神教を中心に、諸宗教とその社会における諸問題や、多様な価値観を理解する力を養うことを到達目標とする。

「演習関連科目」は3年次から配当され、キリスト教をはじめ、3つの一神教を中心に、諸宗教とその社会における諸問題を主体的に発見し、専門的知識と学問的手法に基づき探究、調査、分析し、問題の解決に向けて思考し行動する力、その成果を学問的に表現する力を養うことを到達目標とする。さらに、神学部での学びの集大成として4年次に「卒業論文」を位置づける。

「領域横断科目」は1年次から配当され、神学部の全領域に関わる科目を置く。キリスト教をはじめ、3つの一神教を中心に、諸宗教のより専門的・俯瞰的研究のための力を習得し、より高度な語学力を身につけること、また、神学部の伝統を継承し社会に寄与する人物を育成することを到達目標とする。

「免許関係科目」には、宗教科の教員になるために必要な知識を習得するための科目を設置する。

＊選択科目2類＊

選択科目2類は、キリスト教をはじめ、3つの一神教を中心に、諸宗教とその世界を理解するために必要な国際性と外国語による運用能力、異文化理解力を培うことを到達目標とし、A群とB群から構成される。

選択科目2類A群は、より高度な英語力を習得することを到達目標とし、全学共通教養教育科目の「英語」から8単位以上を修得する。

選択科目2類B群は、英語以外の外国語を習得することを到達目標とする。全学共通教養教育科目の「英語以外の外国語教育科目」に加え、キリスト教をはじめ、3つの一神教とその世界に強く関係する「聖書ヘブライ語」「新約ギリシア語」「現代ヘブライ語」「アラム語」「アラビア語」「ペルシア語」「トルコ語」を神学部科目として置き、これらの科目から8単位以上を修得する。

＊選択科目3類＊

選択科目3類は、宗教を理解するために必要となる幅広い教養を形成すること、また、実社会に役立つ知見を養い、社会が直面する諸問題を理解し、解決に向けて取り組む力を身につけることを到達目標とし、外国語教育科目を除く全学共通教養教育科目、他学部設置科目、他大学との単位互換科目等から36単位以上を修得する。

■卒業必要単位について

「Ⅳ．科目履修の前に」の「■学位の取得に必要なこと」（55 ページ）とあわせて確認してください。

<table>
<tr><td colspan="5"></td><td colspan="2">卒業必要単位数</td></tr>
<tr><td colspan="2">必修科目</td><td colspan="3">神学入門</td><td></td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="21">選択科目</td><td rowspan="9">1類</td><td rowspan="9">神学に関する科目</td><td rowspan="4">基礎科目</td><td>キリスト教【聖書学、キリスト教史、組織神学、実践神学・キリスト教文化学】</td><td>4以上</td><td rowspan="9">70以上
＊1</td></tr>
<tr><td>ユダヤ教【ユダヤ学・古代近東学】</td><td>2以上</td></tr>
<tr><td>イスラーム教【イスラーム学】</td><td>2以上</td></tr>
<tr><td>宗教学</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">展開科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">トピック科目　＊4</td></tr>
<tr><td colspan="3">演習関連科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">領域横断科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">免許関係科目　＊5</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2類</td><td rowspan="3">外国語科目
＊6</td><td>A群</td><td>全学共通教養教育科目：外国語教育科目（英語）</td><td>8以上</td><td rowspan="3">16以上
＊3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">B群</td><td>神学部設置科目
聖書ヘブライ語
新約ギリシア語
現代ヘブライ語
アラム語
アラビア語
ペルシア語
トルコ語</td><td rowspan="2">8以上
＊2</td></tr>
<tr><td>全学共通教養教育科目：外国語教育科目（英語以外）</td></tr>
<tr><td rowspan="10">3類</td><td rowspan="10">教養科目・他学部等設置科目</td><td>神学部キャリア支援科目</td><td colspan="2">キャリア・ガイダンス・セミナーⅠ・2</td><td rowspan="10">36以上</td></tr>
<tr><td>全学共通教養教育科目</td><td colspan="2">同志社科目、人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目、人間科学系科目、国際教養科目、ライフデザイン科目、クリエイティブ・ジャパン科目、トピック科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">日本語・日本文化教育科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">他学部設置科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">免許・資格関係科目　＊5</td></tr>
<tr><td colspan="3">同志社女子大学単位互換科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">早稲田大学交流協定科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">テュービンゲン大学 IES 科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">大学コンソーシアム京都単位互換科目</td></tr>
<tr><td colspan="3">副専攻科目　＊7</td></tr>
<tr><td colspan="5">合計</td><td colspan="2">124以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">自由科目</td><td colspan="3">免許関係科目　＊5</td><td colspan="2">卒業単位には算入されない</td></tr>
</table>

＊1：70 単位を超えて修得した単位は、8 単位を上限に 3 類の単位として算入される。
＊2：8 単位のうち、同一外国語で 4 単位以上修得すること。
＊3：16 単位を超えて修得した単位は、3 類の単位として算入される。
＊4：キリスト教文化学トピック科目 A は、4 単位を上限に卒業単位に算入される。
＊5：免許・資格関係科目は、科目によって卒業必要単位として算入される類が異なるので注意のこと。詳細は開講科目一覧表参照。
＊6：外国人留学生が、日本語・日本文化教育科目の「日本語Ⅰ」「日本語 2」「ビジネス日本語 C」「ビジネス日本語 D」の単位を修得する場合、科目登録時に所定の手続きを行うことで、母語が英語の者は 2 類 A 群に、それ以外の者は 2 類 B 群の単位に代えることができる。なお、母語を履修しても卒業単位には算入されない。
＊7：副専攻科目のうち神学部設置科目は、設置されている類の単位とする（例：「旧約聖書学入門Ⅰ」はⅠ類に算入される）。

カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）で示された、卒業時までに身につける資質・能力と神学部科目との対応関係を表にまとめたものです。

カリキュラムマップ内にも記載されている科目ナンバリングは、授業科目に番号・分類を付与することで、学修の段階や順序がわかるように表示したものです。

神学部ホームページに掲載していますので、履修計画を立てる際の参考にしてください。

https://theo.doshisha.ac.jp/theo/undergraduate/curriculum.html

カリキュラムツリー

		1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目		神学入門			
選択科目 Ⅰ類／神学に関する科目	【キリスト教】聖書学	基礎：旧約聖書学入門Ⅰ・2 新約聖書学入門Ⅰ・2	展開：旧約聖書解釈学Ⅰ・2・3・4 新約聖書解釈学Ⅰ・2 聖書とその周辺Ⅰ・2		
	【キリスト教】キリスト教史	基礎：キリスト教史入門Ⅰ・2 歴史神学概論Ⅰ・2	展開：中世キリスト教史Ⅰ・2、近世・宗教改革史Ⅰ・2 近代キリスト教史Ⅰ・2、日本キリスト教史Ⅰ・2 アメリカ史における宗教、ヨーロッパの宗教		
			キリスト教史トピック科目		
	【キリスト教】組織神学	基礎：組織神学入門 キリスト教倫理	展開：教義学Ⅰ・2、現代神学Ⅰ・2 宗教とジェンダーⅠ・2 アジアの神学、終末論 エキュメニカル神学		
		組織神学トピック科目			
	【キリスト教】実践神学 キリスト教文化学	基礎：実践神学入門Ⅰ・2 牧会カウンセリング入門 教会教育学	展開：礼拝学入門、牧会学入門、宣教学 牧会カウンセリング応用 臨床牧会学Ⅰ・2 アメリカ映画とキリスト教 賛美歌の研究		
		実践神学トピック科目、キリスト教文化学トピック科目、キリスト教文化学トピック科目Ａ			
	【ユダヤ教】ユダヤ学 古代近東学	基礎：ユダヤ学入門Ⅰ・2 ユダヤ史概説Ⅰ・2	展開：中世ユダヤ世界Ⅰ・2 近現代ユダヤ世界Ⅰ・2 ユダヤ文化論	古代近東学	
			ユダヤ学トピック科目、古代近東学トピック科目		
	【イスラーム教】イスラーム学	基礎：イスラーム学入門Ⅰ・2 イスラーム聖典概説 イスラーム史概説	展開：イスラーム思想Ⅰ・2 イスラーム教の諸宗派 初期・古典期のイスラーム教 中世・近世のイスラーム教 近現代のイスラーム教	イスラーム原典文献講読Ⅰ・2・3・4	
		イスラーム学トピック科目			

				1年次相当	2年次相当	3年次相当	4年次相当
選択科目	1類／神学に関する科目	宗教学		基礎：宗教研究入門、仏教概論Ⅰ・2	展開：諸宗教とキリスト教、キリスト教的世界観 宗教社会学Ⅰ・2、宗教人類学Ⅰ・2 古代イスラエル宗教史Ⅰ・2、日本宗教 Study of Monotheistic and Japanese Religions Ⅰ・2		
				宗教学トピック科目			
		演習関連科目				演習Ⅰ※　演習2※ ※演習は3・4を3年次に、Ⅰ・2を4年次に履修する場合がある	演習3※　演習4※ 卒業論文
		領域横断科目		神学・一神教研究の技術と方法		英書講読Ⅰ・2・3・4、独書講読Ⅰ・2・3・4	
				宗教と社会福祉、宗教と社会活動	宗教と国際社会		
					一神教世界		
		免許関係科目			宗教科教育法AⅠ・A2・B・C		教職実践演習（中・高） 教育実習指導、教育実習A・B・C
	2類／外国語科目	A群		全学共通教養教育科目　英語			
		B群		全学共通教養教育科目　ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語・イタリア語			
			聖書学関連	聖書ヘブライ語初級Ⅰ・2 新約ギリシア語初級Ⅰ・2	→ 聖書ヘブライ語中級Ⅰ・2・3・4 → 新約ギリシア語中級Ⅰ・2		
			ユダヤ学関連	現代ヘブライ語初級Ⅰ・2	→ 現代ヘブライ語中級Ⅰ・2 アラム語初級Ⅰ・2	→ 現代ヘブライ語上級Ⅰ・2	
			イスラーム学関連	アラビア語初級Ⅰ・2、アラビア語文法 ペルシア語初級Ⅰ・2 トルコ語初級Ⅰ・2	→ アラビア語中級Ⅰ・2 → ペルシア語中級　→　ペルシア語上級 → トルコ語中級Ⅰ・2	→ アラビア語上級 → トルコ語上級	
	3類／教養科目・他学部等設置科目					キャリア・ガイダンス・セミナーⅠ・2	
				全学共通教養教育科目　同志社科目、人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目、人間科学系科目、国際教養科目、ライフデザイン科目、クリエイティブ・ジャパン科目、トピック科目			
				日本語・日本文化教育科目、他学部設置科目、同志社女子大学単位互換科目、早稲田大学交流協定科目、テュービンゲン大学IES科目、大学コンソーシアム京都単位互換科目、サイエンスコミュニケーター養成副専攻科目			
				免許・資格関係科目【教職課程：日本の憲法】、【博物館学芸員課程：必修科目、文化史・美術史・考古学・民俗学の選択科目】 【図書館司書課程：必修科目・選択科目とも】、【学校図書館司書教諭課程全科目】			

■神学部における単位認定について

1－(2)、3、4 合わせて 60 単位以内とする。

1. 入学前 における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

(3 年次転編入学については 2－(2) 参照)

(1) 入学前に本大学の他学部生または科目等履修生、特別学生として修得した単位
→上限なし

(2) 入学前に本大学以外または短期大学で修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む)、または短期大学および高等専門学校の専攻科で修得した単位
→ 60 単位以内

2. 3 年次から神学部に在籍する場合 における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

(1) 転学部・転学科→上限なし

(2) 3 年次転編入学→卒業必要単位数の 2/3（82 単位以内）
ただし本学出身者は 1－(1) を適用する。

3. 在学中 における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

在学中に修得した以下の単位→合わせて 36 単位以内

▶同志社女子大学の提供する科目
▶大学コンソーシアム京都が提供する他大学の科目
▶早稲田大学との学生交流制度による早稲田大学の科目
▶外国の大学に大学間協定・学部間協定にて在学留学し修得した科目

4. 英語の資格検定試験における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

英語の資格検定試験　　4 単位以内

スコアに有効期限のある試験は、実施団体の定める有効期限内のものに限る。有効期限の定められていない試験については、以下に指定するいずれかの基準を 2024 年 4 月以降に満たした場合に限る。

種類	1 単位認定	2 単位認定	4 単位認定
TOEIC® LISTENING AND READING TEST ※ TOEIC® IP は対象外	600 以上	730 以上	850 以上
TOEFL iBT® ※ Test Data スコアのみ。TOEFL ITP® は対象外	61 以上	72 以上	100 以上
IELTS™（アカデミック・モジュール）	5.5 以上	6.0 以上	7.0 以上
実用英語技能検定		準 1 級	1 級
国際連合公用語英語検定試験		A 級	特 A 級

・以前に単位認定された者が同一種類または違う種類の上級基準をクリアした場合は、最も上級の単位数を認定の上限とする。

・違う種類の同級基準を取得しても追加で単位は認定しない。

・単位認定を希望する学生は以下の期間に、スコアレポート等（紙の原本）を持参のうえ、神学部事務室で手続きを行うこと。

春学期登録期間：3 月 26 日（木)～4 月 9 日（木）
秋学期登録期間：9 月 15 日（火)～9 月 29 日（火）

なお、神学部では、外国語運用能力向上のため、外国語検定試験の受験料を補助しています。補助対象試験や補助金額等の詳細は、神学部掲示板にて確認してください。